

アルミ、白管の研削に

ニューレジストン研削砥石

ニューレジストンが最大の特徴だ。砥石(大阪府和泉市、山内に特殊処理を施してお憲司社長)の「アルミり、溶着や目詰まりを13」は、アルミのよう起す前に砥石表面がな柔らかく目詰まりし剥離すること、優れた研削性能が持続すトレスなくスムーズになる。高温で溶ける。バラ研削作業を行えること フィンワックスを砥石



に組み込み、研削時の業可能な量が多いこと熱で自然に砥石表面をも特徴。アルミの場合、剥離させることにより研削作業が可能な時間実現した。砥石1枚あたりの作が、従来品に比べて約2倍(同社調べ)とな

り、ランニングコストの削減に寄与する。アルミなど非鉄金属のばり取りや表面研削に加え、配管用炭素鋼鋼管(白管)の溶接前に行うめっき剥離作業でも威力を発揮する。その他、銅合金などの鋳物の表面研削にも効果的だ。外径は100、180mmの2種類をラインアップする。問い合わせは、電話0725-51-2229まで。

配管用炭素鋼鋼管 (SGP 通称白管)、
水配管用亜鉛めっき鋼管 (SGPW) の溶接前めっき剥離



「アルミ13」は、
溶着しやすい鋼材に最適です!

サテーン
アルミ13

研削後

フロント配管・プレファブ配管・管加工ユーザー様へ!

NRS® ニューレジストン株式会社
http://www.newregiston.co.jp/

お問い合わせ・サンプルのご請求はこちら
0120-466-300